

対象案件	保健福祉諸計画(第3期地域福祉計画、健康づくり計画、高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画、障がい者福祉計画・第3期障がい福祉計画)の策定について
意見募集期間	平成23年12月15日(木)から平成24年1月16日(月)まで
担当部署(問合せ先)	保健福祉部福祉課 電話 011-372-3311 内 800
意見提出件数	意見提出者数 1人
	意見提出件数 1件

提出のあった意見の概要	市の考え方 (案を修正したときは修正内容)
<p>1. 北広島団地は「森の中にある住宅団地」夢の条件が揃い、団地の外周は深い森林に覆われ、その大半が市有地と言う好条件があります。また、富ヶ岡市有林やサイクリングロードにも繋ぐことができることから、団地外周の森林帯に市民手づくりで緑道(フットパス)を作り、ウォーキングマップに掲載するとともに、森林セラピー先進地の調査や指導員の養成をする。</p> <p>2. 現在里見緑地(里見町5・6丁目)が完成しており、里見緑地桜並木散策路(里見町7丁目)も手づくりで進行中です。一方、北進町から輝美町の外周についても市民手づくりで緑道にできる状況にあります。</p> <p>3. 実施の主体が市であることは基より、ボランティア団体や自治会を主体とし、カントリーウォーキングやオリエンテーリングの愛好者、植物、昆虫などの自然愛好家、研究者、一般市民の協働で計画から実作業を行う。</p>	<p>健康づくり計画では、身近な健康づくりとしてのウォーキングを推奨しているところであり、既存の施設を利用したウォーキングコースをマップにまとめ、市民の健康づくりに活用いただいているところでもあります。</p> <p>ご提案の内容は、森林資源の有効活用、緑地の整備等に関する内容となりますので、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>

4. 市民手づくりの効果は、参加者自身が企画し、労働力を提供することによる「体力の維持増進」と「脳神経の活性化」が期待できるとともに、自作による「愛着心」から完成後の「再訪」と継続的「維持」も安価にできることが期待できる。

5. 平成24年度は、里見町7丁目、泉町4丁目に接する緑地と北進町から輝美町に至るフットパス整備に着手する。なお、深い沢や湿地については利用できる公道に迂回する等、自然への負荷を最小とするように工夫する。

6. 実施に伴う実費(人件費以外)は市が全額負担できる仕組みとする。